

糖尿病治療・研究の最前線 2021

Vol.276 No.5 2021/1/30

323 はじめに 戸邊一之

糖尿病に対する新しい考え方

- 324 インスリン発見の歴史 堀田 饒
- 328 ステigmaとアドボカシー 田中永昭・清野 裕
- 334 CGM の進歩と応用 小出景子
- 339 新しいインスリンポンプ療法 廣田勇士
- 343 ビッグデータを活用した研究 杉山雄大
- 348 『糖尿病診療ガイドライン 2019』食事療法改訂のポイント 宇都宮一典
- 353 肥満 2 型糖尿病と肥満外科（減量・代謝改善手術） 龍野一郎
- 359 コロナ禍における糖尿病診療 山崎真裕・福井道明

基礎研究

- 364 インスリン分泌機構
——糖尿病の膵 β 細胞における G タンパク質シグナル変換の意義 高橋晴美・他
- 371 膵 β 細胞量調節の分子機構 西山邦幸・他
- 379 膵島の発生 氷室美和・綿田裕孝
- 383 GIP による脂肪量の制御 山根俊介・稲垣暢也
- 387 2 型糖尿病におけるグルカゴン分泌異常 北村忠弘
- 394 肝臓における“選択的インスリン抵抗性”の分子機構 窪田直人・他
- 401 骨格筋によるインスリン抵抗性の調節 岩部真人・他
- 405 糖尿病とサルコペニア 野村和弘・他

410	白色脂肪組織とマクロファージ	桑野剛英・戸邊一之
414	褐色脂肪細胞	脇 裕典・山内敏正
419	臓器間神経ネットワークによる代謝制御機構	菅原裕人・片桐秀樹
425	アディポネクチン受容体作動薬	岩部美紀・他
430	アディポネクチンの新しい作用	喜多俊文・下村伊一郎
435	腸内細菌叢と糖尿病	藤坂志帆・戸邊一之

【トピック】

439	SGLT2 阻害薬の登場により見えてきたケトン体の功罪	久米真司・他
443	骨格筋組織再生を対象としたシングルセル RNA-seq 解析	小池博之・大石由美子
448	長鎖ノンコーディング RNA による血糖調節機構	松本道宏・長沼孝雄
453	2 型糖尿病および肥満における DNA メチル化の最新知見	橋本貢士

成因研究

458	劇症 1 型糖尿病——irAE を含む	橘 恵・今川彰久
463	1 型糖尿病に対する免疫修飾療法の可能性	中條大輔

合併症

468	糖尿病性腎臓病に対する内因性保護的因子としての オートファジーの役割	北田宗弘・古家大祐
474	日本糖尿病学会（JDS）と日本循環器学会（JCS）による 合同コンセンサスステートメント	荒木栄一
480	糖尿病性神経障害——早期診断への期待	姫野龍仁・他
485	糖尿病と NAFLD/NASH	建石良介
488	糖尿病とがん	納 啓一郎
494	糖尿病と認知症	鈴木 亮
499	糖尿病と骨合併症	竹内靖博
505	妊娠糖尿病のマネジメント	荒田尚子



治療法

510	糖尿病の予防治療における食事療法と運動療法の統合効果に関する 大規模医療データエビデンス	曽根博仁
516	薬物療法——総論	吉岡成人
521	これからのインスリン治療	土方麻衣・弘世貴久
526	心不全治療薬としての SGLT2 阻害薬	今村輝彦
530	DPP-4 阻害薬, GLP-1 受容体作動薬の適正使用のポイントと使い分け	窪田創大・他
537	イメグリミンの作用機構とポジショニング	植木浩二郎
541	サルコペニアを合併した糖尿病性腎症の治療	金崎啓造
【トピック】		
547	糖尿病患者の余命	後藤 温
550	1 型糖尿病の移行期医療	黒田暁生・松久宗英
553	糖尿病診療での動機づけ面接	村田千里
557	次号の特集予告	



サイドメモ

- 325 インスリンの命名
- 330 “糖尿病” の病名に対する嫌悪感
- 337 TIR の根拠
- 372 膵臓の解剖学的構造
- 406 フレイル
- 448 エピジェネティクス, エピゲノム
- 456 エピジェネティクス
- 456 DNA メチル化
- 519 1 型糖尿病における SGLT2 阻害薬の併用
- 519 高齢 2 型糖尿病患者におけるポリファーマシーと服薬アドヒアランス
- 521 クリニカルイナーシャ
- 524 新たな超速効型インスリン
- 527 収縮能が保持された心不全
- 531 インクレチン
- 534 DPP-4 阻害薬と SU 薬併用による重症低血糖